

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年 5月29日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	その他	免震重要棟通信機械室内の温度異常を検知したことから、免震重要棟通信機械室空調機を確認したところ、当該空調機が6台全て停止しており、室温が37.0℃(温度設定は22.5℃)となっていることが認められたため、原因調査・対策検討。 なお、当該空調機の制御を「集中制御」から「単独運転」に切り替えた後、当該空調機(全6台)を運転したことにより、室温は22.8℃まで下がったことから、室内の通信機械に影響はない。	GⅢ	5月25日
2	その他	モニタリング車に搭載している電離箱検出器において、線源照射試験の基準値(±20%以内)を逸脱(-31%)していることが認められたため、当該検出器を製造メーカーへ送り調査・修理。 なお、当該検出器の修理完了までは、モニタリング車には電離箱サーベイメータ(ICW)を代替装置として搭載する。 また、当該検出器は通常の放射線管理業務では使用していないため、放射線管理上の影響はない。	GⅢ	5月25日